

- 問1 江戸幕府が成立したのち、豊臣秀吉による朝鮮出兵で悪化した関係を修復するため、対馬藩の仲立ちによって国交が回復しました。これ以降、将軍の代替わりなどの際に朝鮮から日本へ派遣された使節の名称と、その仲立ちを担った藩の組み合わせとして正しいものはどれですか。
(2016年 茨城県公立入試 類似)
1. 対馬藩と朝鮮通信使
 2. 薩摩藩と朝鮮通信使
 3. 対馬藩と謝恩使
 4. 薩摩藩と慶賀使
- 問2 江戸幕府が将軍と大名の主従関係を明確にするために確立した、大名を1年おきに江戸と自らの領地に居住させる制度について、その目的と影響を説明したものと最も適切なものはどれですか。
(2016年 岩手県公立入試 類似)
1. 大名の領地経営を助けるために江戸の先進的な技術を導入させ、地方経済の活性化を図ること
 2. 大名に多額の旅費や滞在費を負担させて経済力をそぎ、幕府への反乱を防止すること
 3. 大名の軍事力を江戸に集約させることで、外国船の来航に対する海岸警備を強化すること
 4. 大名の世襲制を廃止し、功績のあった家臣を新たに大名として任命する機会を作ること
- 問3 18世紀後半、老中の松平定信が行った寛政の改革では、天明のききんの教訓から、凶作などの非常事態に備えて諸藩や自治体に米を貯蔵させました。この政策を何といいますか。
(2020年 秋田県公立入試 類似)
1. 困米
 2. 上知令
 3. 棄捐令
 4. 株仲間解散
- 問4 1842年に江戸幕府が発令した、以前の「異国船打払令」を緩和する内容の法令について、その背景となった国際情勢の説明として最も適切なものはどれですか。
(2023年 石川公立入試 類似)
1. アヘン戦争で清がイギリスに敗れたことを知り、外国との不必要な争いを避けようとした。
 2. アメリカのペリーが浦賀に来航し、武力による開国を求めてきたことに対抗しようとした。
 3. ロシアのラクスマンが根室に来航し、正式な通商を求めてきたため関係改善を意図した。
 4. イギリスのフェートン号が長崎に侵入した事件を受け、日本の沿岸警備をより厳格化しようとした。
- 問5 日本の歴史の時代区分において、全国統一を果たした勢力が身分制の土台をつくり、約260年続いた安定した時代（江戸時代）について述べているものとして、正しい記述はどれですか。
(2022年 福島県公立入試 類似)
1. 兵農分離が進められて武士と農民の身分が区別され、鎖国政策によって対外関係が管理される中で町人文化が栄えた。
 2. 貴族による摂関政治が全盛期を迎え、大陸との公式な交流を断つことで国風文化が独自の発達を遂げた。
 3. 武士が初めて政権を握り、二毛作の普及や定期市の開催などによって貨幣経済が全国的に浸透し始めた。
 4. 欧米諸国に倣った近代化政策が進められ、四民平等の考えのもとで義務教育や徴兵制が導入された。
- 問6 江戸時代、ある政治家の改革があまりに厳格だったため、「白河の清きに魚の住みかねてもとのにごりの田沼恋しき」という狂歌が詠まれました。この歌が風刺している当時の政治状況の説明として最も適切なものはどれですか。
(2019年 福島県公立入試 類似)
1. 松平定信が、田沼意次が進めた積極的な経済政策を否定し、農本主義に基づいた厳しい俵約や思想統制を行ったため、人々が以前の自由な気風を懐かしんだ。
 2. 田沼意次が、賄賂政治を撲滅するために厳しい法律を制定したため、商人が商売をしにくくなり、松平定信の時代のような清廉な政治を求めた。
 3. 徳川吉宗が、米の価格を安定させるために大名から米を徴収したため、江戸の町人が食糧不足に陥り、田沼意次の時代の豊かな食生活を懐かしんだ。
 4. 水野忠邦が、株仲間を解散させて物価の引き下げを図ったが、かえって流通が混乱したため、人々が田沼意次の安定した経済政策を高く評価した。
- 問7 江戸幕府は、全国の領主である大名を統制するために「武家諸法度」を制定しました。この法令で定められた内容や目的として、最も適切なものはどれですか。
(2026年 高知公立入試 類似)
1. 無断での城の修理や婚姻を禁止し、軍事力を抑えて幕府への反乱を未然に防ぐこと
 2. 裁判の基準や刑罰の内容を成文化し、行政の不備や訴訟を減らすための法典として機能させること
 3. 天皇を政治の中心に据え、外国の勢力を排除するための思想的な統一を図ること
 4. 土地の所有権を法的に保証する代わりに、すべての武士にキリスト教への改宗を迫ること
- 問8 17世紀、日本との朱印船貿易によって東南アジア各地に日本町が形成された。このうち、東南アジアの略地図においてインドシナ半島の中央部（現在のタイ付近）に位置し、山田長政が王室に仕えて活躍した都市はどこか。
(2020年 北海道公立入試 類似)
1. アユタヤ
 2. マニラ
 3. ジャカルタ
 4. マカオ
- 問9 江戸時代の長崎において、海外との貿易を管理する目的で設置された施設について、オランダ人が居住した「出島」に対し、中国（清）からの来航者が居住・管理された施設の名称を選びなさい。
(2018年 徳島公立入試 類似)
1. 唐人屋敷
 2. 琉球館
 3. 堺湊
 4. 居留地
- 問10 江戸幕府の8代将軍である徳川吉宗は、享保の改革の一環として、裁判を公正かつ迅速に行うために、判例に基づいた裁判や刑罰の基準をまとめた法律を制定しました。この法律の名称として正しいものを選択してください。
(2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 武家諸法度
 2. 公事方御定書
 3. 慶安の御触書
 4. 御成敗式目
- 問11 江戸幕府が全国の大名を統制するために用いた、徳川氏の一門、関ヶ原の戦い以前からの家臣、およびそれ以降に服従した大名をそれぞれ区別して呼ぶ名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。
(2025年 岐阜公立入試 類似)
1. 親藩・譜代・外様
 2. 守護・地頭・国人
 3. 御家人・非御家人・陪臣
 4. 門閥・新参・譜代
- 問12 江戸時代の元禄文化において、井原西鶴が「浮世草子」という文芸作品を次々と生み出し、それが広く社会に受け入れられた背景として、当時の状況を説明した文として最も適切なものはどれですか。
(2020年 神奈川県公立入試 類似)
1. 商業の発展と都市の繁栄により、経済力をつけた町人が文化の新たな担い手となり、実生活を題材にした娯楽が求められたから
 2. 武士の間で質素倹約を尊ぶ儒学の教えが広まり、教訓的な内容を含んだ物語が幕府によって強く推奨されたから
 3. 寺子屋の普及によって農民の識字率が劇的に向上し、村々の経済活動を記録する文学が農村部で流行したから
 4. 海外との交易が制限される中で、貴族たちが伝統的な王朝文学の形式を復活させ、町人にもそれを模倣することを求めたから

答え合わせ・解説

問1	答え 1 対馬藩と朝鮮通信使	江戸幕府は、朝鮮半島に地理的に近い対馬（長崎県）を領有していた対馬藩の宗氏を仲立ちとして、朝鮮との国交を回復させました。この際、将軍の代替わりや世継ぎの誕生を祝うために派遣された使節を朝鮮通信使と呼びます。選択肢にある薩摩藩は琉球王国との窓口であり、謝恩使や慶賀使は琉球王国から幕府へ送られた使節を指すため混同に注意が必要です。
問2	答え 2 大名に多額の旅費や滞在費を負担させて経済力をそぎ、幕府への反乱を防止すること	参勤交代は、大名に江戸と領地を往復する費用や、江戸での豪華な生活費を負担させることで、大名が軍事資金を蓄える余裕を奪う狙いがありました。また、大名の妻子を人質として江戸に常住させることで、幕府に対する反逆を物理的・心理的に抑止する強力な支配体制の一部として機能しました。
問3	答え 1 囲米	寛政の改革を主導した松平定信は、天明のききんによる深刻な食糧不足や社会不安を経験したことから、飢饉対策を重視しました。各地の諸藩に対して、石高に応じて一定量の米を蓄えさせる「囲米（かこいまい）」の制を設けたほか、江戸の町入用を節約させた金の7割を積み立てさせる「七分積金」なども実施し、民衆救済の財源を確保しようとしてきました。
問4	答え 1 アヘン戦争で清がイギリスに敗れたことを知り、外国との不必要な争いを避けようとした。	当時の江戸幕府は、1825年の異国船打払令によって外国船を無差別に攻撃する方針をとっていました。しかし、隣の大国である清がアヘン戦争でイギリスに大敗したという情報を得ると、同様の紛争が日本で起こることを恐れるようになります。その結果、従来の強硬策を改めて、来航した船に薪（燃料）や水、食料を与えて穏やかに帰ってもらう「薪水給与令」を出すに至りました。
問5	答え 1 兵農分離が進められて武士と農民の身分が区別され、鎖国政策によって対外関係が管理される中で町人文化が栄えた。	江戸時代は、織田信長や豊臣秀吉が進めた兵農分離を引き継ぎ、武士を支配層とする厳格な身分制度を確立しました。また、キリスト教の禁止や貿易の制限を行う「鎖国」体制を整え、対外的な緊張を抑えることで平和な社会を実現しました。この安定した環境下で、上方や江戸を中心に、経済力をつけた町人たちによる文化が発展しました。
問6	答え 1 松平定信が、田沼意次が進めた積極的な経済政策を否定し、農本主義に基づいた厳しい倹約や思想統制を行ったため、人々が以前の自由な気風を懐かしんだ。	狂歌にある「白河」は松平定信（白河藩主出身）、「田沼」は田沼意次を指しています。田沼意次が株仲間奨励や長崎貿易の拡大などで経済を活性化させた反面、賄賂が横行した「にごった」政治に対し、松平定信は理想主義的で「清い」が息苦しい政治を行いました。この対比が当時の民衆の不満として表現されています。
問7	答え 1 無断での城の修理や婚姻を禁止し、軍事力を抑えて幕府への反乱を未然に防ぐこと	武家諸法度は、徳川家康が初めて制定し、その後も歴代将軍によって受け継がれた大名統制のための基本法です。城の無断修理や大名同士の勝手な婚姻を禁止することで、大名が勢力を強めて幕府に反抗することを防ぐ狙いがありました。裁判の基準を定めたものは「公事方御定書」であり、天皇を中心とする思想は「尊王攘夷」に関連するため誤りです。
問8	答え 1 アユタヤ	アユタヤは現在のタイに位置するアユタヤ王朝の首都で、朱印船貿易の時代に最大級の日本町が置かれた。山田長政は、この地でアユタヤ王室の信望を得て、政治や軍事の面で高官として活躍した。選択肢のマニラは現在のフィリピン、ジャカルタは現在のインドネシアに位置する都市である。
問9	答え 1 唐人屋敷	幕府は密貿易の防止やキリスト教の流入を厳しく監視するため、長崎の限られた区域でのみ外国人の居住を認めました。オランダ人は人工島である出島に隔離されましたが、中国（清）からの人々についても、17世紀後半以降は「唐人屋敷」と呼ばれる専用の居住区に収容され、市中への自由な出入りは制限されました。
問10	答え 2 公事方御定書	徳川吉宗が主導した享保の改革では、行政や司法の効率化が図られました。それまで裁判官（奉行）の裁量に任されていた部分が多かった裁判において、過去の判例などを整理して「公事方御定書」という明確な基準を設けることで、司法の公平性を高める目的がありました。
問11	答え 1 親藩・譜代・外様	江戸幕府は将軍との血縁や歴史的な結びつきの強さから、大名を3つのグループに分類しました。徳川家の一門を「親藩」、古くから徳川家に仕えて幕政に参画してきた大名を「譜代」、関ヶ原の戦い以降に服従し、原則として幕府の役職には就けなかった大名を「外様」と呼びました。この制度は、幕府が大名を統制し、長期間の安定した支配を維持するための基礎となりました。
問12	答え 1 商業の発展と都市の繁栄により、経済力をつけた町人が文化の新たな担い手となり、実生活を題材にした娯楽が求められたから	江戸時代前期の元禄時代は、三都（江戸・大坂・京都）を中心に商業が著しく発達し、富を蓄えた町人が独自の文化を楽しむ余裕を持つようになりました。井原西鶴の作品は、そうした町人たちの価値観や経済活動、現実的な暮らしぶりを鮮やかに描写したため、新興の市民層から絶大な支持を得ました。この文化の流れは、貴族や武士ではなく、民間の活力が文化をリードし始めたことを象徴しています。